

第65回静岡県高等学校総合体育大会バスケットボール競技

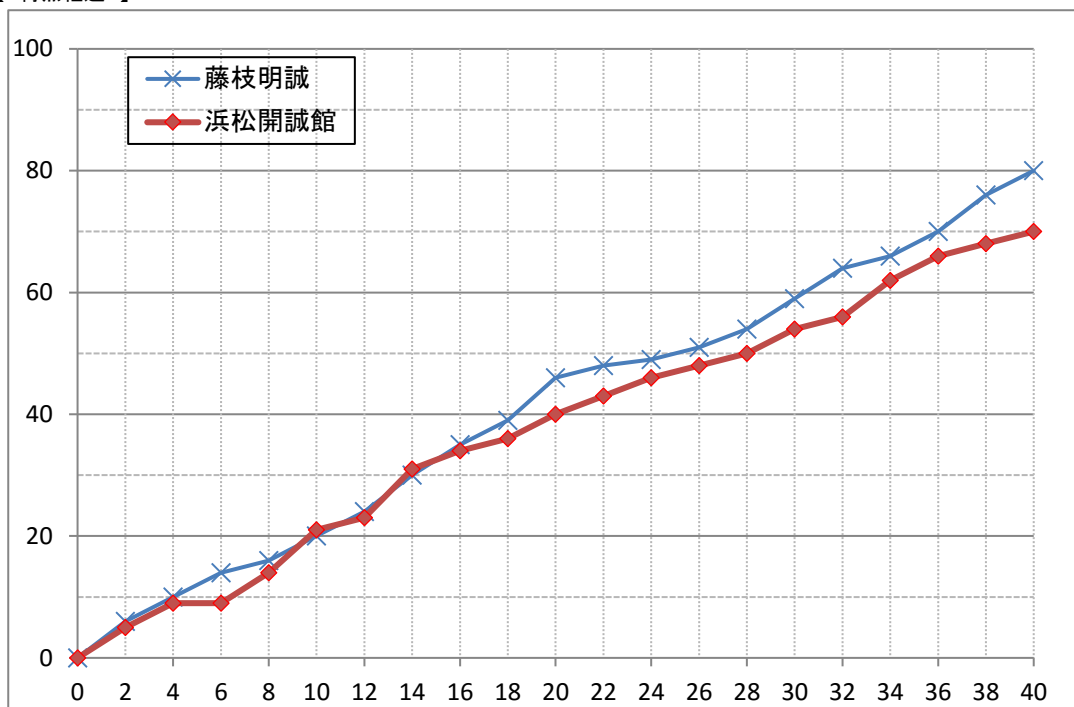
決勝リーグ	
試合日	2017年6月4日
会場	エコパアリーナ
コート	Bコート
開始時間	15:00

TEAM A		TEAM B
藤枝明誠 (中部)	80	70 浜松開誠館 (西部)
20	-	21
26	-	19
13	-	14
21	-	16
	OT	

TEAM A 藤枝明誠 (中部)							
No	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	高木 卓也	6		3		4
5		豊田 裕大	0				
6		大塚 智樹	5		1	3	1
7		中尾 涼太郎	13	2	3	1	
8	*	張 新鋒	17		6	5	2
9	*	中坪 崇斗	14		5	4	3
10	DNP	原田 祐希	0				
11	DNP	丹藤 和輝	0				
12		菊地 広人	6		3		
13	DNP	鈴木 翔	0				
14	*	中村 和磨	0				1
15		SEKOU DOUCOURE	13		6	1	1
16	*	浅見 晴	6	1	1	1	2
17	DNP	野口 嶺	0				
18	DNP	浜本 健	0				
TEAM/COACH			/	/	/	/	
TOTAL			80	3	28	15	14

TEAM B 浜松開誠館 (西部)							
No	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	松本 うみ	3		1	1	
5		伴 拓実	4		2		1
6	DNP	川邊 隆景	0				
7	*	田中 勇樹	8		4		5
8	*	神田 誠仁	21		8	5	2
9	*	佐原 和樹	19	6		1	
10		木下 ルイス	0				5
11		菅田 翔己	2		1		1
12	*	川邊 高虎	8		3	2	4
13	DNP	渡辺 伽也	0				
14	DNP	菅沼 英一	0				
15		山口 慶悟	0				
16		今井田 大輝	5	1	1		2
17	DNP	飯島 友汰	0				
18	DNP	田中 駿	0				
TEAM/COACH			/	/	/	/	
TOTAL			70	7	20	9	20

【 得点経過 】



【 戦評 】

1PD 両チームともハーフマンツーマンディフェンスを行う。藤枝明誠が⑧張のゴール下でシュートを決め先制する。お互い多彩な攻撃で得点を重ねていくが、藤枝明誠⑨中坪⑮SEKOUの連続得点で浜松開誠館はすかさずタイムアウトを取る。そこから浜松開誠館は藤枝明誠のインサイドに素早くダブルチームを仕掛け、⑧神田のジャンパー⑨佐原の3Pで逆転する。1PDは20-21浜松開誠館のリードで終了。

2PD 続けてハーフマンツーマンでお互いに気迫のこもったディフェンスを見せる。藤枝明誠は⑮SEKOUのダンクシュート、⑦中尾の3Pで得点を重ねていく。対する浜松開誠館も⑨佐原の3P、⑦田中⑯今井田の速攻でゴールを決め、一進一退の戦いをする。しかし、2PD終了前に藤枝明誠⑦中尾が3Pとドライブを決めて46-40。藤枝明誠が逆点に成功する。

3PD お互い粘り強いハーフマンツーマンディフェンスで得点を許さない。しかし、3分経過したところで藤枝明誠の④高木が4回目のファウルをしてしまいベンチに下がってしまう。ここで逆点を狙う浜松開誠館であったが、藤枝明誠のインサイドでの高いリバウンド力に苦しみ、差を詰めることができない。59-54藤枝明誠5点リードで3PDが終了する。

4PD 最終PDもお互いにハーフマンツーマンで堅実なディフェンスを行う。藤枝明誠は、⑧張⑮SEKOUのインサイドを中心に得点を重ねる。一方浜松開誠館も速いパス回しからアウトサイドシュートを決めていく。しかし、点差は縮まらず残り2分76-68で浜松開誠館がタイムアウト。そこから素早くシュートを打ちに行くも、なかなか決めることができず、残り30秒でファウルゲームを仕掛ける。しかし、藤枝明誠は落ち着いて逃げ切り、80-70で勝利を掴んだ。一進一退を繰り返し、手に汗握る試合であった。

戦評(文責) 井出 悠斗(遠江総合高校) 記入者 平野道子(袋井商業高校)